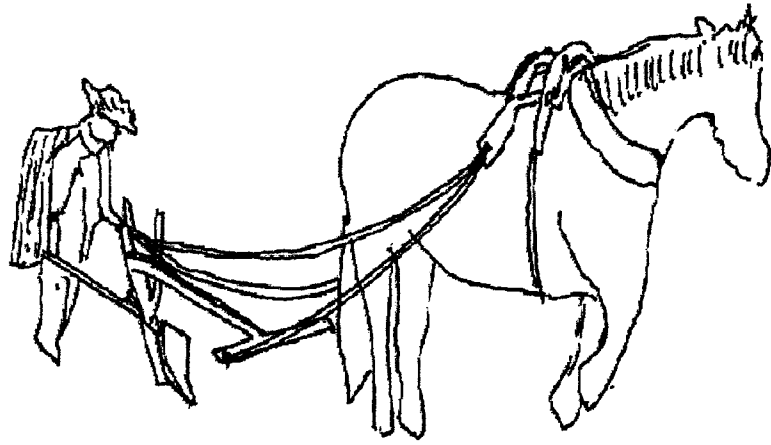


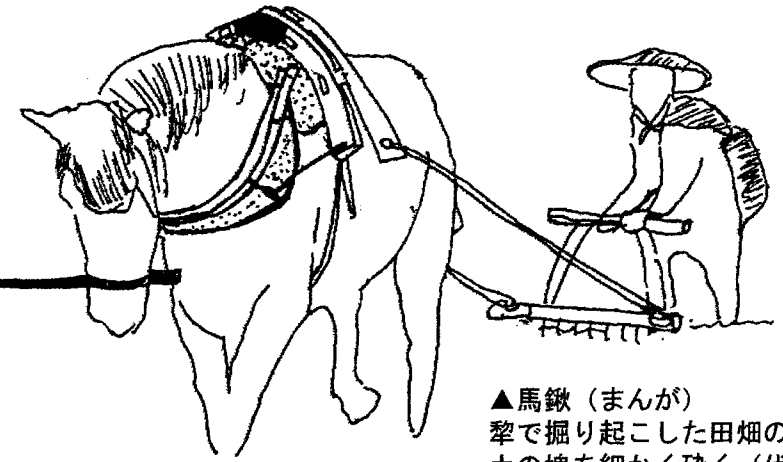
# 馬屋にある道具①



▲犁（すき）  
牛や馬に引かせて  
田畑の土を掘り起こす。

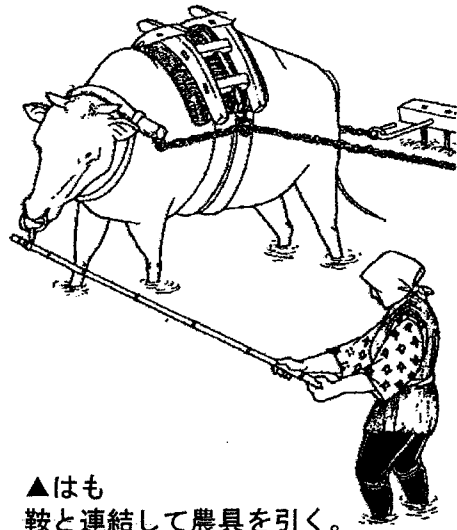


▲鼻竿（はなざお）  
馬の誘導に使う。

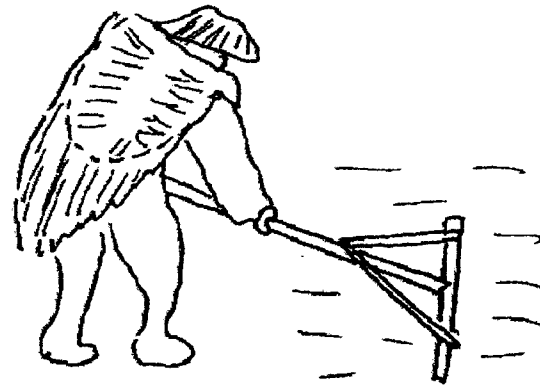


▲はも  
鞍と連結して農具を引く道具。  
馬用のはもは、首にかける。

▲馬鍬（まんが）  
犁で掘り起こした田畑の  
土の塊を細かく砕く（代  
掻きをする）道具。牛や  
馬に引かせる。



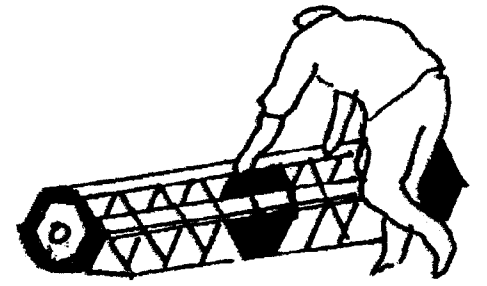
▲はも  
鞍と連結して農具を引く。  
牛用のはもは、肩にかける。



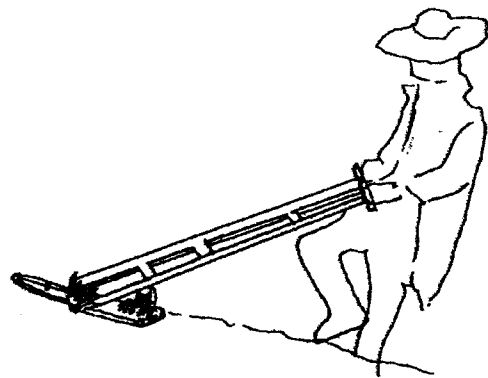
▲えぶり  
代掻き後の田の土を平に均す。



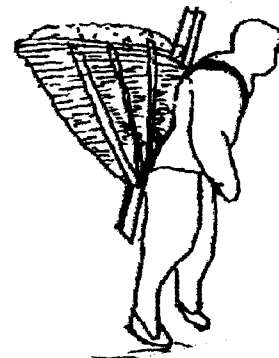
▲線引き  
田の縦横に引いて筋を付け、筋が交差  
する点に苗を植える。



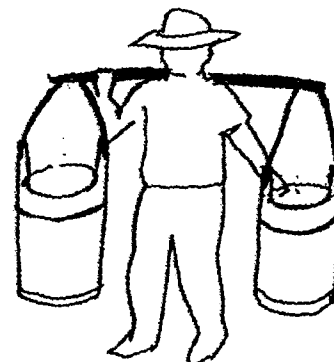
▲ころばし  
田に転がすと方形の筋が付き、筋と筋が交差  
する点に苗を植える。



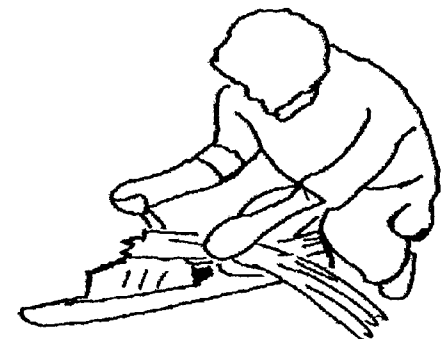
▲田打ち車  
田車・田の草取りともいう。苗と苗の間を押し  
引きして進み、雑草を取ったり、土を攪拌（か  
くはん）して空気を送り込む。



▲たんがら  
堆肥（たいひ）など運ぶ目の粗いかご。  
体を斜め下に傾けると堆肥が落ちる。



▲肥桶（こえおけ）  
し尿を運ぶ。  
蓋（ふた）付きのものと蓋無し  
とがある。



▲押切（おしぎり）  
牛や馬の飼葉（かいば）や藁（わら）を切る。